

令和3年度（2021年度）第6回柏崎市地域公共交通活性化協議会（書面協議結果）

令和3年（2021年）12月13日付け柏交協第13号で実施した書面協議の結果を下記のとおり報告します。

記

1 書面協議における議事

議案第1号 令和3年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の事業評価について

議案第2号 令和2年度地域公共交通確保維持改善事業（バリアフリー化設備等整備事業）の事業評価について

議案第3号 令和3年度地域公共交通（計画策定事業）の事業評価について

2 書面協議回答数

20名（委員数は21名）

3 書面協議結果

1に掲げる全ての議案について、回答者全員が承認した。
また、次の意見が付された。

【議案第1号 令和3年度地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー系統確保維持国庫補助金）の事業評価について】

- (1) 東市街地循環線（ひまわり）の⑤目標・効果達成状況について、生活交通確保維持改善計画記載の目標値と異なる。また、市街地市街地循環線（ひまわり）、野田線、久米線の前年度比についても、計画記載の数値で計算すると異なる。**【玉巻文成委員（北陸信越運輸局）】**
- (2) 各事業の⑤目標・効果達成状況に、収支率の減少要因について記載されているが、コロナウイルス感染拡大以外の要因があれば記載すべき。**【玉巻文成委員（北陸信越運輸局）】**
- (3) 昨年度の事業評価⑥事業の今後の改善点において、「新型コロナウイルスの感染拡大により、公共交通を取り巻く環境が大きく変化している。今後も生活交通を確保していくため、現況の把握・分析を進め、新しい生活様式に適合した交通形態の構築を検討していく。」とあるので、これに関して行った分析や事業があったら、今年度の事業評価③前回の事業評価結果の反映状況へ記載すべき。**【島谷尚之委員（新潟運輸支局）】**
- (4) 昨年度の地方運輸局等の二次評価結果において、「なお、⑤の目標・効果達成状況については、新型コロナウイルス感染症の影響以外の観点からも目標が達成されなかった理由について分析し、

これを明らかにする必要がある。その上で、⑥の事業の今後の改善点については、目標が達成されなかった理由に対応した改善策及びその具体化について改めて検討し、その実施について地域一体となって適切に進めていくとともに、今後も適切な検証を行い、地域公共交通の持続性向上や利用促進が図られるよう期待する。」とあるので、これに関して行った分析や事業があれば、今年度の事業評価③前回の事業評価結果の反映状況へ記載すべき。【島谷尚之委員（新潟運輸支局）】

寄せられた意見について、それぞれ以下のとおり対応します。

(1)について

別紙「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）」
⑤目標・効果達成状況のとおり、修正いたします（修正箇所は赤字記載部分）。なお、この修正により自己評価が変更になることはありません。

(2)について

別紙「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）」
⑤目標・効果達成状況のとおり、市民ヒアリングにおける内容を踏まえて追記いたします（追記箇所は赤字記載部分）。

(3)・(4)について

別紙「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）」
③前回の事業評価結果の反映状況のとおり、新型コロナウイルスの感染拡大をはじめ、本市の地域公共交通を取り巻く様々な課題に対応する新しい地域公共交通計画の策定のために実施した基礎調査について追記いたします（追記箇所は赤字記載部分）。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

別紙

日

協議会名: 柏崎市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
越後交通(株)	東市街地循環線(ひまわり) ・比角先回り ・半田先回り	(1)路線バス高齢者割引制度を実施し、高齢者に対する利用促進を図った。 (2)高校生等通学割引キャンペーンを実施し、高校生の通学における路線バスの利用を促した。 (3)路線バス利用促進を図るため、ダイヤや路線図を掲載した公共交通ガイドブックを全世帯に配布した。 (4)ウィズコロナ時代に対応する新しい地域公共交通計画を策定するため、市民アンケートや市民・交通事業者ヒアリングなどを行った。	A 事業は、計画に基づき、適切に実施した。	C 収支率は、目標43%以上に対して、実績は31.0%(前年度比△11.7%)であった。 収支率の減少要因としては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出機会の低下によるところが大きいと分析する。 このほか、高齢の利用者がさらに歳を重ねることで、バス停までの移動における負担の増大など、路線バスを利用しづらい状況が増えている一方で、新規利用が多くないことが挙げられる。	新型コロナウイルスの感染拡大により、公共交通を取り巻く環境が大きく変化している。今後も生活交通を確保していくため、新たに策定する柏崎市地域公共交通計画に基づき、各年代に応じた利用促進事業など、様々な施策を実施していく。
越後交通(株)	柏崎駅前～野田線 ・日吉町経由 ・石塚経由 ・医療センター経由	(1)路線バス高齢者割引制度を継続実施し、高齢者に対する利用促進を図った。 (2)高校生等通学割引キャンペーンを実施し、高校生の通学における路線バスの利用を促した。 (3)路線バス利用促進を図るため、ダイヤや路線図を掲載した公共交通ガイドブックを全世帯に配布した。 (4)ウィズコロナ時代に対応する新しい地域公共交通計画を策定するため、市民アンケートや市民・交通事業者ヒアリングなどを行った。	A 事業は、計画に基づき、適切に実施した。	C 収支率は、目標25%以上に対して、実績は16.5%(前年度比△4.1%)であった。 収支率の減少要因としては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出機会の低下によるところが大きいと分析する。 このほか、高齢の利用者がさらに歳を重ねることで、バス停までの移動やステップの乗降における負担の増大など、路線バスを利用しづらい状況が増えている一方で、新規利用が多くないことが挙げられる。	新型コロナウイルスの感染拡大により、公共交通を取り巻く環境が大きく変化している。今後も生活交通を確保していくため、新たに策定する柏崎市地域公共交通計画に基づき、各年代に応じた利用促進事業など、様々な施策を実施していく。
越後交通(株)	柏崎駅前～久米線	(1)路線バス高齢者割引制度を継続実施し、高齢者に対する利用促進を図った。 (2)高校生等通学割引キャンペーンを実施し、高校生の通学における路線バスの利用を促した。 (3)路線バス利用促進を図るため、ダイヤや路線図を掲載した公共交通ガイドブックを全世帯に配布した。 (4)ウィズコロナ時代に対応する新しい地域公共交通計画を策定するため、市民アンケートや市民・交通事業者ヒアリングなどを行った。	A 事業は、計画に基づき、適切に実施した。	C 収支率は、目標30%以上に対して、実績18.0%(前年度比△8.2%)であった。 収支率の減少要因としては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出機会の低下によるところが大きいと分析する。 このほか、高齢の利用者がさらに歳を重ねることで、バス停までの移動やステップの乗降における負担の増大など、路線バスを利用しづらい状況が増えている一方で、新規利用が多くないことが挙げられる。	新型コロナウイルスの感染拡大により、公共交通を取り巻く環境が大きく変化している。今後も生活交通を確保していくため、新たに策定する柏崎市地域公共交通計画に基づき、各年代に応じた利用促進事業など、様々な施策を実施していく。